



宝塚市立良元小学校 学校通信

良元通信

児童数配布

令和6年(2024)4月11日号

校長 狩野 洋光

入学式「今日から小学生です」



今年は、新1年生をお祝いするかのよう
に運動場の桜が咲いていました。

新1年生が、6年生と手をつないで
入場しました。「ワクワクしますね」とい
う問いかけに、いいお返事が返ってき
ました。きちんと座って、話を聞いて、反

応することができました。6年生のお祝
いの言葉と歌「チューリップ」は、式をあ
たたかい雰囲気してくれました。

新1年生も6年生も、「がんばった自
分に、いい子いい子」できる入学式とな
りました。



思いを行動にしていこう

始業式では、学校教育目標のお話と「思いを行動にすること」のお話をしました。
「あいさつは大切だと思う」に、ほとんどの人が手をあげていました。でも、朝の様子
を見ていると、だまっている人もいます。大切だと思っても、だまっているは、相手に
伝わらないという話をしました。また、行動することで気持ちが変わるという話をしま
した。元気の出ない時こそ、意識して声を出していきたいものです。

さわやか新一中生

きのうは、宝塚第一中学校の入学式でした。朝、小林駅前、先日卒業したばかり
の良元っ子が制服を着て、集まっていました。「おはよう」と声をかけると、驚いた様
子でしたが、にっこり笑顔で「あ、校長先生!」とあいさつをしてくれました。また、小学

校の西門近くでも、何人かの新一中生に出会いました。中学校の新しい門出に、出会う子、それぞれの笑顔がとってもさわやかで、うれしく思いました。

.....

R6 学校教育目標

みんなにとって良いことを みんなが元気になることを
～ とともに考え、行動し、学び合おう ～

今年度より、学校教育目標を大きく変えました。昨年度の途中から使いはじめた「合言葉」に言葉を付け足しました。良元小学校が大切にしてきた「人権、豊かな心、生きる力」をウェルビーイングの観点から考え、具体化することを心がけました。

教育の目的は幸せになることです。幸せの要素のひとつに「良好な人間関係」があります。学校は、人との関わり方を学ぶ「ぶつかり^{けいこ}稽古の場」です。また多くの人との出会いから学ぶ場でもあります。「人は人を浴びて人になる」コミュニティ・スクール、地域の学校の目指すところです。

保護者のみなさんは、学校づくりの当事者です。子どもたちが育つ環境づくりをともに考えていきましょう。宜しくお願いいたします。

1 めざす子ども像

- 人を大切にできる子ども
- 課題を見つけ考える子ども
- ねばり強く取り組む子ども

2 めざす学校像

- 安全で安心できる学校
- 地域とつながる学校
- やさしさがあふれる学校

3 めざす教師像

- 子どもと向き合う教職員
- 学び続ける教職員
- ワークライフバランスを大切にする教職員

職員と話し合いました

- ・人を大切の中には、「自分自身」も入っている
- ・主体性、意見を持ち、意見をぶつけ合う力が大事
- ・生きる力は表現力、自分の意見が言えるように
- ・がまん、しんぼうすることは大切だ
- ・失敗を恐れずチャレンジできるように
- ・地域を巻き込み、一緒に育てるはどうか
- ・おもいやりのある学校はどうか
- ・保護者とも向き合っていきたい、ぶつかることがあっても向き合い続けたい

○教職員の応援を宜しくお願いします。

魅力あるこの仕事ですが、仕事量が増え続けています。業務外の仕事も多く請け負ってきました。また、学校への過度な期待が、時に不当な要求となる場合も見られます。学校の不手際がある場合もありますが、どうぞ指摘ではなく、一緒に考えていただきますよう宜しくお願いいたします。教員もほめられるとうれしいものです。元気になります。